

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 2015年度総会 議事録
2015年5月17日(日) 10:00~12:30 幸松第2公民館 大会議室

出席

父母23名(八木崎、緑、宮川、幸松、豊野、武里、粕壁、正善、備後)

事務局5名

進行:金田、議長:栗原、書記:高木

<お知らせ>母親連絡会:北山さんより挨拶+活動PR

「母親連絡会」とは・・・学童クラブだけでなく、保育園他子供達の環境改善のため、母親目線で幅広く活動中。

北山さんは、「NPO法人子供の里」でも活動中。

「ハンナのカバン」講演会は、小学高学年を対象に既に100箇所以上行っている。

母親大会でも6/21(日)にて開催予定。

<春日部市の学童保育について>(土井事務局長)

学童保育の変遷

民設民営(父母)→公設民営(父母)→公設公営に

春日部市の現状

指定管理者制度により運営 (ハード面:市 ソフト面:委託会社)

子供の数は減っているのに、学童保育児童数は増加中。

2015年の条例改正により、全学年が入室対象となったが、現実には追い付いていない状況。

父母会の役割(父母会ハンドブックより)

- ・作り、運営する。
- ・改善する
- ・子供達の生活を形成する。
- ・交流し、支えあう。
- ・学童保育全体をより良くする(ソフト面)

連絡会の存在意義

次の代への為に今の我々が何をすべきかを考える。

学童保育について、他クラブ・他地域の情報が得られる。

誰もが自由に参加でき、自由に参加できる。

忙しい父母の為に、様々な情報が得られるよう目指す。

<総会議事>

◇1号議案 → 承認

P2:2014活動報告

P3:2014決算報告

修正:収入の部 繰越金:備考欄 「2012年度」繰越金→「2013年度」に

修正:特別会計欄 「2011年度繰越金」→「2012」に

特別会計とは？

民営時代「保育の会」より引き継いだ資金であり、民営時代、緊急用としてプールしていた資金。
2008年、保育の会が終了する際に、連絡会に委託された。

◇2号議案 → 承認

P6：規約改正について

(主旨) 会費を0円に。

参加者クラブの、時間的な負担・金銭的な負担・事務的な負担を考慮し、会費を無料に。
会費を支払っていないクラブにも資料は送付しているため、不公平感を無くす意味も。
会費全廃とした。

改正点 1章4条 個人会員を撤廃。全クラブを会員対象とする
2章7条 1章4条と同様。
8条 定数制を排除、出席者の過半数以上で可決
3章10条 副代表を削除
5章15条 会費が無くなったため、本文削除
16条 運営費は協賛金他の収入にて
改正履歴 2015.5.15→2015.5.17に修正

◇3号議案 活動計画案→可決

- ・備品調査を行って、数年経つので、再度、調査を行いたい。
- ・イベント、レクレーション内容を全クラブにて共有したい。
ベース資料を事務局でまとめたい。
- ・連絡会HPをリニューアルしたい（スマホでも見易いように）。

◇2015 役員選出

代表は持ち回り。今年度は「幸松」にて決定（次年度は「豊野」の予定）。

(以上で総会は終了)

<その他討議、連絡>

協賛金について（事務局より）

案内誌面にて、「支店名」が抜けていた → 「春日部西口支店」

振込みの方法にて受付。入金の際、手数料分を引いてもOK。

会費を払って頂いていたクラブには、引き続きご協力願います。

団体：3,000円 個人：1,000円を上限とする。

クラブ（団体）で協賛し、かつ、個人で重複して協賛頂いてもOKです。

個人協賛者には、総会資料を郵送する予定。

通帳の記載内容が協賛者名簿になるので、振込の際、必ず記名ください。

期限なし、毎年3月末を当年度とし集計する。

運営連絡会について（楠瀬指導員より）

市・社協主催「運営連絡会」6/20（土）開催予定

現役父母しか出席できないが、市に改善を訴えられる機会であるので活用してほしい。

指導員の現状（事務局より）

市内研修：指導員が計画し行っている研修（社協指導と言うが、実際は指導員会）

全国連協や県連協などが行っている研修は、県内に限られ、1回/年しか出席できない。

給与面：近隣地域と比べると低い（1：草加 2：越谷 3：春日部で最も低い）

全国的には低いレベルではない←市の発言。

給与の安定が指導員の定着につながる。現在、定着率が悪く、恒久的に人手不足。

「指導員」＝魅力ある職種になるよう、働きかけが重要。

事務連絡：第1回代表者会議 6月28日（日）に変更。（社協の運営連絡会と同じ週だったため）

<各クラブより挨拶・コメント>

（宮川）

Q：事務局の方は、何のためにこの活動を行っているのか？

継続するためのモチベーションは何か？

A：こういった活動が必要だと感じている。学童への恩返しも一つ。

過去の父母が作り上げたものを守りたい。指導員のやりがいを上げさせたい。

（楠瀬指導員）子育ては、お金を払って任せるものではない、父母会はその為にある。

子供の将来を自分たち（父母会）で作って行くものではないか？

（正善）

運営会（市主催）にて要望を出した後は、進捗状況を電話連絡などで常に確認している。他のクラブも参考にしてください。

（武里）

初めての連絡会参加で、知らなかったことが少し分かった。今後も参加して行きたい。

（幸松）

役員が初めてのメンバーばかりで、何をすればよいかも分からない状態でした。

連絡会の存在を知り、皆にアピールして行きたい。

（緑）

連絡会の主旨を前任者・指導員からも聞かされていなかった。

疑問を持ちつつの参加でしたが、疑問も解け、会長・指導員に伝えて行きたい。

Q：加入12クラブでは市への要望が通りづらいのではないかと？

未加入クラブへの働きかけは今後、どのように行うのか？

A：市では分割クラブを1ヶずつ数え、31クラブと表現している。

実際は22クラブ（うち、父母会の無い旧庄和地区が4クラブ）

会費0円になった事で、未加入クラブも参加しやすくなったと考えている。

更に広く理解を求める努力が必要。ニュースや訪問など。アイデアがあればご提案を。

(八木崎)

1回/月の定例会を実施しているが、役員の意識は高いが、父母は意識が低い。

父母の意識を高めるために、連絡会よりプレゼンを希望したい。

A：了承。他のクラブの情報により、父母の意識も変わってくると思う。

(備後)

設備が新しくなった。人数が昨年30人⇒今年53名に増加。

指導員3名⇒2名に減少し、指導員不足が現状。

高学年に男子が多いせいか、トラブルが頻繁に起こっている。

(社協の)運営連絡会では、その場では回答してくれないのは承知しているので、後追い確認が必要。
他クラブとの結束を高めたい気持ちはあるが、父母の意識は低い。

(粕壁)

自分自身、学童に入ったこと事が無く、子供も初めての学童のため、全体がまだ見えてきていない。
指導員と親との相互理解をどのようにして行くか、それらを踏まえて、連絡会に参加して行きたい。

(豊野)

昨年、豊野の問題をこの連絡会で相談し、参考になった(座禅の件)。

洗濯機が無いクラブも2クラブだけという事実を知り、現在も交渉中。

クラブごとに環境が違うことを知り、勉強になった。

今後も参考にし、定例会で知らせて行きたい。

<告知>

「埼玉県学童保育研究集会」5/31(日)嵐山町にて

※学童保育に係らず、子育てがテーマになっており、父母でも参加しやすい内容となっている(分科会多数)

「全国学童保育研究集会連絡会」11/7~8 大阪にて開催

学童保育に関係するこの様な勉強会、研修会への参加費については、連絡会より支給いたします。後日になりますが、領収書を持参ください。交通費につきましては、自己負担となりますので、ご了承ください。

以上